

「小児科臨床」投稿規程

(2022年1月投稿分より適用)

論文投稿にあたって

- ①著者は国際医学編集者会議 (International Committee of Medical Journal Editors) の統一投稿規定に示される役割を担った者に限ります。
- ②論文内容は、臨床を主とするか、あるいは臨床に直接関係する原著といたします。
- ③投稿にあたり編集協力費として10,000円をご負担いただきます。
- ④原著論文の採否は編集委員ほかによる査読を経て決定します。査読の結果、編集方針により、加筆修正をお願いすることがございます。採用決定された日を受理日とし、受付順に掲載いたします。受理日以降、内容の変更は認めないものとします。
- ⑤査読により訂正稿となった場合は6カ月以内に再投稿してください。期限を過ぎた場合には新規投稿扱いとなります。
- ⑥掲載後の原稿は、返却いたしませんのでご了承ください。
- ⑦二重投稿はおことわりいたします。
- ⑧当該論文の概要を学会、研究会などに発表された (発表予定) 場合には、その旨を論文末尾にご記載ください。
- ⑨薬剤・器械の治験・試用報告については有料特別掲載で承ります。
- ⑩投稿された論文の掲載誌は筆頭著者に1部贈呈いたします。
- ⑪掲載料として、論文1編につき一律40,000円を頂戴いたします。
- ⑫他の文献より図、表等を引用される場合は、出典を明記し、あらかじめ著作権者の許諾を得たうえでご投稿ください。
- ⑬症例報告で個人が特定される可能性がある場合には、患者または保護者に掲載承諾を得ている旨をご記載ください。
- ⑭利益相反に関しては、その有無を本文中にご記載ください。

執筆要綱

○本文について

- ①論文冒頭に、表題、著者名、所属、住所、400字以内の和文要旨をおつけください。
- ②5語以内のキーワード (外国語・日本語を問わず)をおつけください。
- ③論文最後に、英文による表題、著者名、所属、5語以内のキーワード、300語以内の英文要旨をおつけください。英文要旨については英文校閲を受けたうえでご投稿ください。
- ④連絡責任者 (校正送付先) の氏名、所属、住所、電話番号、メールアドレスを明記してください。
- ⑤表題には略語を避け、人名は原語またはカタカナを用いてください。
- ⑥用語は日本小児科学会編用語集 (または日本医学学会用語辞典) に従ってください。
- ⑦略語は初出の際には正式語を用い、続けて括弧内に略語を明記してください。
- ⑧欧文略語は初出時に正式語と日本語訳を併記してください。
- ⑨薬品名は一般名で記載してください。商品名が必要な場合は、一般名 (商品名: 商標表示) としてください。
- ⑩数量の単位は、km, m, cm, mm, μ m, L, dL, mL, μ L, kg, g, mg, μ g, mEq/L, mg/dL を用いてください。
- ⑪1頁20字×20字の文字入力とし、メール添付で送付するか、あるいはプリントアウトした原稿とデータを電子媒体に保存し (機種名、ソフト名を明記)、郵送してください。
- ⑫原稿枚数の制限は以下の通りです。
総説……………400字×25枚以内
(組み上がり5頁以内)
臨床研究……………400字×25枚以内
(組み上がり5頁以内)
症例報告……………400字×20枚以内
(組み上がり4頁以内)
(図表・写真等は、各1点を400文字とみなし、

上記枚数に含めます)

- ⑬超過の場合は編集委員会より修正短縮をお願いいたしますが、やむを得ず超過となる場合には、超過頁の実費負担をお願いします。

○図表・写真について

- ①表には表題を、図・写真については表題と説明文をつけてください。
- ②図・写真では、示したい部分を矢印などでお示しください。
- ③図はできるだけそのまま製版できるよう、トレースしたものでお願いします。
- ④デジタルデータ写真は印刷に不適切な場合がありますので、できるだけ鮮明なオリジナルプリントをお送りください。
- ⑤カラー写真で掲載ご希望の場合には、版代、印刷代の実費負担をお願いいたします。

○文献の書き方

文献は必要最小限とし、本文引用順に番号を付し、本文最後におまとめください。

- ①雑誌の場合—著者名：タイトル、雑誌名 発行年（西暦）；巻：始頁－終頁（通巻頁）。
- 書籍の場合—著者名：書名、巻数、版数、発行所、発行地、発行年（西暦）、p. 始頁-終頁。
- ウェブページの場合—著者名：ウェブページの題名、ウェブサイトの名称、URL（参照日付）
- ②著者名は3名までは全員を記載し、4名以上の場合は最初の3名を記載し、それ以上は「、他」「, et al.」としてください。

記載例

- 1) 森本佳子, 中農吉紀, 松浦莉加, 他: ロタウイルス胃腸炎の経過中に右片側小脳症による無言症を呈した1例. 小児科臨床 2014; 67: 825-830.
- 2) 早川 浩, 小林昭夫, 多田 裕, 他: テキスト 子どもの病気, 第2版, 日本小児医事出版社, 東京, 2012, p.84-94.
- 3) Palmer C, Bik EM, DiGiulio DB, et al.: Development of the human infant intestin-

al microbiota. PLoS Biol 2007; 5: e177.

- 4) Samerchua A, Suraseranivongse S, Komoltri C: A comparison of pediatric weight estimation methods for emergency resuscitation. Pediatr Emerg Care 2017; doi: 10.1097/PEC.0000000000001137
- 5) 水口 雅, 岡 明, 奥村彰久, 他: 急性脳症の全国実態調査 平成22年度研究報告書. 東京大学大学院医学系研究科国際保健学専攻国際生物医科学講座. [http://www.development.m.u-tokyo.ac.jp/Acute %20Encephalopathy/H22_AcuteEncephalopathy.pdf](http://www.development.m.u-tokyo.ac.jp/Acute%20Encephalopathy/H22_AcuteEncephalopathy.pdf) (参照2016.10.25)



校正について

- ①著者校正は1回とさせていただきます。連絡責任者へ送付いたしますので、投稿の際に明記してください。



別刷について

- ①投稿論文の別刷がご入用の場合には実費で作製いたしますので、著者校正の際にお申し出ください。本誌印刷後の場合は、その費用は上述した著者校正時よりも高額になりますことをご確認ください。



原稿の送付先

E-mail journal@sogo-igaku.co.jp

送付先

〒101-0061

東京都千代田区神田三崎町1-1-4

株式会社総合医学社

「小児科臨床」編集委員会

Tel 03-3219-2930

Fax 03-3219-0410



著作権について

- ①本誌に掲載される著作物については、その複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権（送信可能加権を含む）、二次的著作物利用に関する原著者の権利は、株式会社総合医学社に譲渡されたものといたします。